

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2024年 2月 27日

事業所名:就労就学支援型みかん(武庫之荘)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	個室も活用しながら、個々に配慮したスペースが確保できるように仕切りも活用している。	①はい 15名 ②どちらともいえない 1名 ③いいえ 0名 ④わからない 3名	学年の幅が広がり、個々のスペースが必要な時が増えてきているので、仕切りスペースを増やしたり活動の時間をずらしたり臨機応変に対応していく。
	2 職員の適切な配置	利用者2名につき職員1名を基準に配置している。	①はい 15名 ②どちらともいえない 2名 ③いいえ 0名 ④わからない 2名	今後も継続していく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	物の配置はわかりやすいうように絵カードで掲示している。	①はい 17名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 0名 ④わからない 2名	今後も継続していく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の定期清掃に加え、こまめな消毒を行っている。安心して過ごせる環境を心掛けています。	①はい 16名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 0名 ④わからない 3名	今後も心地よい空間で過ごせるように努めていく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々申し送りや気づいたことの情報共有を行い、支援につなげていけるように努めている。		今後もより良い支援を行えるように継続していく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在実施できていない。		機会があれば検討していく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	店舗内・社内だけでなく外部の研修にも参加している。		今後も向上心を持って支援ができるように積極的な機会の確保と参加をしていく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	半年に一度面談を行い、ニーズの聞き取りを行った上で支援計画の立案・作成をしている。	①はい 19名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 0名 ④わからない 0名	今後も継続していく。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	学年の幅が広がったこともありそれぞれに応じたプログラムを個別と集団で組み込み作成している。		今後も継続していく。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	面談時の聞き取り・要望を取り入れた項目を設定して作成している。		今後も継続していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供 <sup>t</sup> (続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画を基に個別課題の設定を行っている。また、集団でのプログラム時にも個々に応じた目標設定のもと支援しています。	①はい 19名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 0名 ④わからない 0名	今後も継続していく。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	季節のイベントはおよそ全体での立案をしています。日々のプログラムは個々からの提案に意見を出し合ながら決定しています。		職員が積極的な意見を出しやすい環境を今後も整えていきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は個別課題や集団での活動をメインに行い、休日や長期休暇については公共のマナーやルール・社会性を身に付けられるようにお買い物やおでかけのプログラムを設定している。	①はい 17名 ②どちらともいえない 1名 ③いいえ 0名 ④わからない 1名	今後も継続していく。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	カレンダーでナナメ掛けのプログラムの設定を基本として満遍なくいろんなプログラムに参加できるようにしています。		今後も季節のイベントを取り入れながら満足していただけるように努めます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	一日のスケジュールを用紙に記入し、出勤者は必ず目を通します。また、送迎出発前には口頭での申し送りも行っています。		今後も継続していく。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	緊急性のあるものに関してはその日のうちに申し送り、共有を行っている。		今後も継続していく。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	課題内容や日々の気づきをファイルに記録しています。		今後も記録を行いながらよりよい支援に繋げていけるように努めます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に一度面談を行い、ニーズの聞き取りを行った上で支援計画の立案・作成をしている。		今後も継続していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	相談支援事業所との情報共有がおこなっています。また、サービス担当者会議への参加要請にも応じております。		今後も情報共有を行ながら、参加要請があった場合には積極的に参加します。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	連絡ノート・対面で申し送りや情報共有を行っている。学校とは引き渡し時に毎回確認を行っている。		今後も継続していく。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	指示書をもとに保護者を通じて主治医と連絡を取っている。連携機関の看護師とは、都度にやり取りを行っている。		今後も継続していく。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	小学部の該当児の受け入れの際には事前に支援計画等のやりとりを行い、情報の共有を行った。		今後も必要に応じて対応していく。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	高等部利用者様の卒業時には、ご要望に応じて情報提供をしています。		今後もご要望に応じて対応していきます。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関との研修は行いませんが、外部研修の案内を適宜行い、スケジュール調整を行い参加促進をしています。研修内容については、報告書や会議内で周知しています。		今後機会があれば参加していく。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在行っていません。	①はい 1名 ②どちらともいえない 2名 ③いいえ 2名 ④わからない 14名	機会があれば検討していく。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	事業所への招待は行っていませんが、地域へのイベントには参加しています。	①はい 15名 ②どちらともいえない 1名 ③いいえ 0名 ④わからない 3名	今後も機会があれば積極的に参加していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明しています。以後に質問あつた場合には都度説明対応しています。	①はい 19名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 0名 ④わからない 0名	今後も継続していく。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援内容については、面談時の要望を取り入れながら作成し、その旨を説明しています。	①はい 19名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 0名 ④わからない 0名	今後も継続していく。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングは行っていませんが、相談があれば都度アドバイスを行っている。	①はい 10名 ②どちらともいえない 3名 ③いいえ 3名 ④わからない 3名	今後も継続していく。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳や送迎時に一日の様子や気づいたことなどお話し、また家庭での様子もおはなしにいただくこともあります。	①はい 19名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 0名 ④わからない 0名	今後も継続していく。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談があった場合には寄り添ったアドバイスができるように努めている。	①はい 17名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 2名 ④わからない 0名	今後も保護者に寄り添いながら、助言やアドバイスを行っていきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在は状況を鑑みて行っていません。	①はい 1名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 8名 ④わからない 10名	今後開催を検討していく。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情体制については、契約時に説明させていただき、店舗内にも窓口連絡を掲示している。苦情があった時には、真摯に受け止め対応していく。	①はい 13名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 0名 ④わからない 6名	現状苦情等はありませんが、そういった場合には迅速に対応できるよう継続していく。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳に日々の様子とともに写真を送信している。また、送迎時にもお伝えしています。	①はい 19名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 0名 ④わからない 0名	今後も継続していく。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月みかん通信を発行し、翌月の活動予定や活動の様子を掲載している。また月に2回HPのブログで活動の内容を掲載している。	①はい 18名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 0名 ④わからない 1名	今後も継続していき、ブログについてはみかん通信にて掲載している旨をお知らせし周知に努める。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵付きの棚に保管している。また、写真送信についても同意書を得た上で行い、同意がない方については職員間で共有し誤送信がないようチェックしている。	①はい 17名 ②どちらともいえない 1名 ③いいえ 0名 ④わからない 1名	取り扱いには十分に配慮しながら、今後も継続していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	保護者様へは契約時に説明し、職員にも周知の徹底を行っている。	①はい 19名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 0名 ④わからない 0名	今後も継続していく。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に避難訓練を行っている。安全なルートであるか災害が起こった時の周囲の環境を鑑みたシミュレーションも振り返りのなかで行いながら個別対応が必要な方への方策の周知や、職員間で図上訓練もおこなっている。防災グッズの見直しを行い備えている。	①はい 16名 ②どちらともいえない 0名 ③いいえ 0名 ④わからない 3名	訓練を行った時には、毎月の通信やブログにも掲載しわかりやすいように努めていく。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	入職時と合わせて、それ以後については年に1回以上の研修を社内・店舗内で行っている。また、外部研修への参加にも努めている。		今後も継続していく。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明…了解を得た上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当者には、十分な説明を行い承諾を得て、支援計画にも記載している。		今後も解除に向けての検討を慎重に行っていく。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギー除去のおやつは全職員の目につくところに貼って提供時に確認している。また、昼食提携元にも周知を行い、安全管理をしている。		今後も十分に注意しながら安全に提供ができるよう複数の人数での確認を徹底していく。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内の共有の徹底	ヒヤリハットが起こった際、または起こり得たかもしれない状況であったことも報告・対策について情報共有をしている。		今後も継続しながら、安心安全に過ごせるような環境を提供していきます。